

2018年4月13日

日本読書学会通信

2018年度－第1号

■日本読書学会研究大会・発表募集のお知らせ

1. 大会について

日時：2018年7月29日（日）

場所：林野会館（東京都文京区大塚3-27-8 電話03-3945-6871）

*地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅から徒歩7分、筑波大学附属小学校正門近く

<http://rinyakaikan.or.jp/index.html>

発表時間：発表20分、質疑5分の予定です。発表者数などの都合で変更することがありますので、事前に送付されるプログラムでご確認ください。

2. 発表の申込みについて

(1) **発表資格**：口頭発表者・連名発表者とも、（発表申込締切日に）本学会員であることが必要です。

(2) **申込方法**：申込にあたっては、次の①から⑥の情報を以下の（ア）（イ）いずれかの方法でご連絡下さい。できる限り（ア）のネットでお申し込み下さい。

申込締切は、5月11日（金）です。

- ①題目（申込後の題目の変更はできません。ご注意ください）
- ②氏名・ふりがな
- ③所属（所属、職名）
- ④住所、電話番号（必ず連絡の取れる番号をお書き下さい）
- ⑤プロジェクター使用希望の有無（パソコンは発表者で準備下さい。接続の準備時間も発表時間に含みます）
- ⑥共同発表者の氏名・所属（いない場合は不要）

（ア）インターネットからの申込……次のURLにアクセスし①から⑥について記入の上送信して下さい。QRコードからもアクセスできます。

URL：<http://goo.gl/34f2YN>



※自動返信メール（受理確認）を必ず確認して下さい。メールアドレスが正しく記入されていないと返信メールが届きません。自動返信メールがとどかない場合には再度申し込み下さい。

(イ) 郵送にて上記の①から⑥をご連絡下さい。

申込先：日本読書学会事務局

*申込後 10 日以内に受理のご連絡をいたしますが、連絡がない場合には事務局にお問い合わせ下さい。

(3) 発表要旨集の原稿送付

発表申し込み者は以下の様式で要旨集の原稿を作成し、(ア) メール添付か、(イ) 郵送、のどちらかで送付してください。(できるだけ (ア) でお願いいたします)

様式：A4 判、10 ページ以内。上下左右とも 2 センチ以上、余白をあけてください。第 1 ページの最初の 5 行を題目・所属・氏名にあててください。

*送付された原稿をそのまま印刷します。

*プロジェクター利用の方は万一投影できない場合もありますので図表などは「発表資料集」に含めておいてください。

要旨送付締切：6 月 15 日 (金)

*この日に届かない場合は氏名とタイトルのみ印刷となります。

(ア) メール添付

メール送付先：日本読書学会事務局メールアドレス

メールタイトル：「要旨集原稿」とだけお書き下さい。

メール本文：申込者の名前、所属をお書き下さい。

添付ファイル形式：PDF ファイル (できるだけフォント埋め込み PDF でお願いします。難しい場合には word ファイル等でも結構です)

(イ) 郵送

郵送先：日本読書学会事務局

*封筒に「日本読書学会発表要旨」と朱書きして下さい。

*原稿は折らずにお送りください。

*万一に備えてお手元にコピーを残して下さい。

(4) 当日配付資料について

当日配付資料がある場合には 70 部を大会当日に会場までご持参下さい。参加者の一部にしか行きわたらないような配布はご遠慮下さい。

■読書科学賞の候補者推薦依頼

平成 30 年度の読書科学賞の候補者を以下のようにご推薦下さい。

規定：①読書に関する科学的研究や実践に顕著な功績のあった個人または団体に対して読書科学賞を贈呈する ②贈呈の対象は本会の会員であると否とを問わない ③候補者の推薦は本会の会員及びその他の学識経験者に依頼する

推薦先：推薦理由書（A4 で 1 枚程度）を学会事務局へ、メールまたは郵送でお送り下さい。

推薦理由書は、任意の形式ですが、推薦者の氏名・所属・連絡先をお書き下さい。

締切：5 月 11 日（金）

■学会誌への投稿について（随時募集）

学会誌への論文の投稿は、学会ホームページより、電子投稿システムによりお願いいたします。査読期間は約 3 週間ですが、査読者の選定など前後の作業を含めると 1 ヶ月前後で審査結果をお届けできる予定です。ふるってご応募ください。

■国際学会発表支援事業について

会員の国際学会発表に対して日本読書学会として支援するものです。支援内容は、海外渡航費の一部について、毎年度 5 名を限度として、一人最大 10 万円を上限として支援します。発表の様子は『読書科学』誌にて報告していただきます。応募方法なども含め、詳しくは学会ホームページに全規約や申請書を掲載してありますのでご覧下さい。

■日本読書学会 60 周年記念書籍について

昨年度も通信等でご案内いたしましたように、2016 年に設立 60 周年を迎えた本学会の記念事業として、60 周年記念書籍『読書教育の未来』（仮）を刊行することとなりました。読書教育を学校教育のみならず生涯学習の視点から捉え、教育心理学、国語科教育等の専門分野を横断した書籍としてたぐいま編集集中です。出版されましたら、学会員の皆様には原則として無償にてお送りいたしますのでご期待下さい。（編集委員長：信州大学・藤森裕治）

■日本読書学会総会議事録

日時：2017年7月30日（日） 13時50分～14時20分

会場：林野会館 604号室

議事（藤森副会長の進行により、深谷理事が議長に選出され議事が進められた）

(1)2016年度事業報告、(2)2016年度決算報告、(3)監査報告についてまとめて審議され、承認された。

(4)2017年度事業計画、(5)2017年度予算案がまとめて審議され、承認された。* (2) (5)は次の資料参照。

(6)学会会則の改正について次の点が承認された。①監事の任命は会長が指名したうえで理事会の承認受けることにする。②選挙による役員選出について常任理事5名、理事20名とはっきり明記する。会長指名による常任理事の指名手続きを簡略化する。③「HP担当」幹事から「広報・情報担当」幹事へ名称を変更する。④年会費について「当面の間」という文言を削除し金額を明確化するとともに、会費徴収の事務作業を進めやすいように納入期限の記述を削除する。*改正後の規約は学会HPをご覧ください。

(7)各種委員会報告が次のようになされた。

<編集委員会>（上谷委員長）この1年で5号分が刊行されている。審査状況としては、現在採択5本で、第59巻第3号の印刷準備中である。電子投稿システムになって3年目に入ったが、投稿数が年間25本程度で安定している。特集号として、「リテラシー」と「読み書き教育における日米欧の比較研究」の2号分を準備中であり、年度内に第60巻1号まで刊行できそうである見通しが示された。投稿論文修正時の「修正対照表サンプル」作成や、英文アブストラクト・日本語要旨の規定の検討中であることが報告された。<海外担当>（足立・福田幹事）国際学会発表支援事業が1件採択されたことが報告された。国際リテラシー学会関連大会について情報提供され、具体的な大会日程などは本学会HPにアップしていく。

<広報・情報担当>（荷方・藤木幹事）(6)の会則変更により、「広報・情報担当幹事」となったこと、HP関連の業務について報告された。

<60周年記念書籍編集委員会>（藤森委員長）60周年記念事業として書籍刊行の準備中であることが報告され、来年度の大会までを目処に刊行し、会費を納入している会員に頒布の予定であることが報告された。

(8)その他 次年度の大会開催日程が報告された。

以上

資料

2016年度決算および2017年度予算案			
2016(平成28年度決算)		2017(平成29年度予算案)	
【収入】	¥16,829,704	【収入】	¥15,939,381
(内訳)		(内訳)	
ア 繰越金	¥12,879,549	ア 繰越金	¥12,082,381
イ 会費	¥2,456,000	イ 会費	¥2,646,000
ウ 賛助会費	¥540,000	ウ 賛助会費	¥360,000
エ 売上金	¥787,012	エ 売上金	¥700,000
オ 大会参加費	¥166,500	オ 大会参加費	¥150,000
カ 預金利子	¥643	カ 預金利子	¥1,000
【支出】	¥16,829,704	【支出】	¥15,939,381
(内訳)		(内訳)	
1 機関誌印刷費	¥1,840,880	1 機関誌印刷費	¥1,400,000
2 通信費・交通費	¥597,864	2 通信費・交通費	¥600,000
3 印刷費・消耗品代	¥236,174	3 印刷費・消耗品代	¥300,000
4 本部運営費	¥849,555	4 本部運営費	¥800,000
5 大会運営費	¥501,518	5 大会運営費	¥550,000
6 国際活動費	¥0	6 国際活動費	¥500,000
7 学会HP委託費	¥32,400	7 学会HP委託費	¥100,000
8 電子投稿年間利用料	¥219,132	8 電子投稿年間利用料	¥220,000
9 バックナンバー公開費	¥469,800	9 バックナンバー公開費	¥300,000
10 予備費	¥12,082,381	10 60周年記念書籍刊行費	¥2,500,000
		11 予備費	¥8,669,381
* イ 会員数397名		* イ 会員数 420名(7割納入計算)	
* 1 第58巻1号～59巻1号の5号分		* 1 第59巻2号～60巻2号の4号分+各号アップ 代金、英文校閲料含む	
* 2 常任理事2回分含む		* 2 常任理事会2回分含む	
* 4 アルバイト代を含む		* 4 アルバイト代を含む	
* 5 奨励金、賞状代、要旨集印刷代を含む		* 5 奨励金・賞状代、要旨集印刷代を含む	
		* 7 HP管理マニュアル作成代含む	
* 8 年間投稿数40本での契約		* 8 年間投稿数40本での契約	
* 9 第58巻4号から55巻4号まで10号分(2013年 まで)		* 9 第55巻3号から6号分	

■年会費納入のお願い

2018年度の年会費を郵便局でお振り込み下さい。

口座番号：00160-4-790648

口座名称：日本読書学会

年会費：9,000円

■住所の変更などについて

住所等、下記事項に変更が生じた場合は早めに事務局までご連絡ください。

①氏名 ②住所 ③自宅電話番号 ④勤務先所在地・名称 ⑤職名 ⑥勤務先電話番号

*勤務先の変更についても事務局までぜひお知らせ下さい。

日本読書学会事務局（大会関連の連絡や送付先も同じです）

〒305-8572

茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学人間系教育学域 人文科教育学研究室 気付

日本読書学会事務局

Email : jra.jimu@gmail.com

URL: <http://www.gakkai.ac/jra/>